

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	基質認識型・超強塩基性有機分子触媒の創製
研究代表者	寺田 眞浩（東北大学・大学院理工学研究科・教授） ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>応募者はこれまでに、独創的なブレンステッド酸触媒を用いる有機合成反応の研究で世界的な業績を上げている。本研究は、これを更に拡張して超強塩基性を持つ有機分子触媒を創製し、新規な基質認識反応の実現を目指すものである。</p> <p>研究計画も応募者の高い研究遂行能力から実現が可能で、大きな研究成果が期待でき、この研究を推進することにより、有機合成化学領域に新たな概念が生まれる可能性がある。このように、本研究は当該研究分野をリードし、日本が世界に誇れる研究であり、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>